



岩高同窓生の誇り永遠に

同窓会長 榎澤 仁



「工業科五十年」

昭和三十年代に入り、日本の経済は、神武景氣と持てはやされ、高度成長が演

じられました。農業立国から工業立国へと衣替が進もうとしておりました。こうした時流に乗り、県教委は岩村田高等学校に機械科の導入を打診しておりました。

当時の学校長は早川勝先生、同窓会長は原昇氏でした。県とのパイプ役を主に

務められた方は、当時の県議会議員同窓生の柏木讓氏(後の県会副議長)かと窺われました。昭和三十六年四月一日岩村田高等学校に機械科が設置され、四月三日には、第一回生として七十八名が入学いたしました。岩高は普通科、機械科併設校となりました。

「バイオ・デジタル時代への展望」
爾来、半世紀を経過する

なかに、日進月歩の技術の進化と広まりは、物づくりへの素朴な取り組み、伝統と創造性の融和が求められております。更に専門分野での深い知識、理論が強く要請されて参りました。偶々、時も時、佐久の高校再編のなか地域の潮流を読みとり、総合技術高校設立の動きが高まりました。農業系の北佐久農業高等学校・白田高等学校の合併に、岩村田高等学校の工業系を分離統合

する案を中心に関係者により、検討会・懇話会・準備委員会等が約三年間に亘り数多くの会議を重ねられ、推進されて参りました。本年度より、現北佐久農業高等学校敷地内に、工業科棟建設が着手され、平成二十七年四月には佐久の総合技術高等学校は、全くの新校として開校されます。

「シンボル、校名?」
校名等環境は一新され、大浅岳の真下に、若人の夢、希望、創造を育む二十一世紀に相応しい学問の府の出現に期待されます。就中、実践学、実学で社会との連携発展に実りある成果を得られたらと待たれます。

「岩高卒は岩高同窓生」
新校佐久の総合技術高校

高校再編の進捗状況について

学校長 吉岡 道明



中国初唐の詩人、劉廷芝(りゅうていし)は、年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからずと、人生のほかなさを白髪の老人の嘆きとして詩に表現しました。東日本大震災を目的の当りにした今年も、本校では4月中旬に正門と電気科棟脇にある桜が満開になりました。被災地でも健気に花をつける桜の様子がニュースで紹介されていました。しかし、その花を見る人の姿が昨年と同じであることは

望めません。大震災で被災された皆様に、お見舞いを申し上げます。私は震災の現実を真正面から受け止めた学校として、校長として何をしなければいけないか、自分に問いかけていくことに、高校生として何ができるか、命の儚さと尊厳、日常のこと普通のことの有り難さ、そして困難に立ち向かう人間の強さ、心の絆といった事を、教職員に生徒に、ずっと語り続けていかなければと思っております。

さて、遅ればせながら、同窓会の皆様には物心両面において、本校の教育活動を支えていただいておりますことに改めて心より御礼

申し上げます。去る4月22日に佐久ホテルにおいて開催されました岩高同窓会春季役員会におきましても、平成22年度は、クラブ活動支援及び配布用デザインクリアファイル作成並びに教育研究職員の予備校研修等に多大な補助をいただいた等にお礼申し上げます。また、90周年記念事業に関わるものとして、平成20年度に中庭造園工事、21年度にキャンパスの南側に桜の植樹(ソメイヨシノ15本、紅ヤマザクラ2本)、22年度にキャンパス西側に植樹(花桃14本、サルスベリ1本)と会議室を生徒学習室として使用するためのエアコン設置等、合計で1,000万円を超える援助をいただきました。こうした状況を深く認識し、今後皆様のご期待にこたえるべ

く、教職員一同、本校の教育活動に、そして生徒の進路希望実現に精一杯努力する所存であります。

ところで、会報第40号に続いて高校再編の進捗状況について皆様にお伝えします。まず、平成22年10月12日の長野県教育委員会定例会において、再編の実施計画が策定され、同23年2月の県議会での同意を得ました。その実施計画の概要は次のとおりです。①再編統合対象校は、北佐久農業高等学校、白田高等学校及び岩村田高等学校工業科である。②募集開始年度は、今後の旧第6通学区の中学校卒業予定者数の状況、施設の整備計画等を踏まえ、平成27年度を新校の募集開始年度とする。③活用する校地校舎は、北佐久農業高等学校の校地校舎(北校舎)を

の開校に伴ない同窓生の皆様方への一つの課題を提供しておきます。ご意見、ご要望等ございましたら、同窓会事務局までご連絡なく一報下さい。

これ迄の関係の諸会議、関係者との雑談等の中で良く出る話題が、工業科の同窓生は、新校の発足と同時に、新校の同窓会に移行するのか、従来通り、岩村田高等学校同窓生として変更なく対応するのでしょうかという質問が参ります。私は私見として、岩村田高等学校長名の記載された卒業証書を手になされた方は、過去・現在・未来を問わずあくまで「岩高同窓生」として対処出来たらならばと念願しております。各位のご意向お漏らし下さい。

岩村田高等学校
同窓会
会長 榎澤 仁
副会長 榎澤 利定
発行人 榎澤 利定
編集人 佐久市岩村田高等学校内
TEL 0267-67-2439(代)
印刷 恵 企 画
題字は旧中第21回卒 上嶋桂風氏

この関係の諸会議、関係者との雑談等の中で良く出る話題が、工業科の同窓生は、新校の発足と同時に、新校の同窓会に移行するのか、従来通り、岩村田高等学校同窓生として変更なく対応するのでしょうかという質問が参ります。私は私見として、岩村田高等学校長名の記載された卒業証書を手になされた方は、過去・現在・未来を問わずあくまで「岩高同窓生」として対処出来たらならばと念願しております。各位のご意向お漏らし下さい。

平成22年度に赴任し、今年度で2年目を迎えました。よろしくお願いたします。赴任して以来、岩高生の勢いに圧倒され感心する毎日です。このような学風のなかで日々過ごせますことを誇りに思います。まず、挨拶です。岩高を訪れたお客様から「よく挨拶をしてくれる生徒さんですねえ。」とよく言われます。岩高生のあいさつは、確実



に学校のイメージアップとなつています。大きな声のさわやかな挨拶は人間としての基本であると思います。困難だと言われている状況の中で、早期に就職内定100%達成を成し遂げたのも、先輩方の積み重ねた信頼の上にこの挨拶がよい影響を及ぼしているのではないかと思います。次に班活動の盛んさです。ほとんどの班が県大会に進めるというところが素晴らしいことですが、平成22年度は、将棋班・陸上・書道班が全国大会に進みました。将棋班に至っては周知のとおり全国優勝を果たし、その活躍は高く評価され、昨年度の長野県教育委員会表彰を受賞しました。高校から始めた将棋で全国制覇を果たした将棋班生徒達と顧問の成し遂げた偉業は、全国を意識した練習への意識改革という点に基礎をおいたことでしょう。こ

れはすべての部活動における大きな示唆を我々に与えてくれました。そして最高の機会に恵まれた班員はもとより在校生にとっても大きな誇りとなる成果でした。更に生徒会の活動にも目を見張られます。昨年度の文化祭準備の取り組みの中では、駐輪所の錆びた支柱約210本のペンキ塗りを生徒会の指揮のもと、1時間30分ぐらいでみごと塗り上げてしまったことに感心させられました。2つめには募金です。宮崎県の口蹄疫被害に対していち早く対応して校内で募金活動を実施し、当時の東国原知事から感謝の手紙が届きました。また、3月11日の東日本大震災被災者に対しても募金活動を実施し、4月下旬に送金しています。まさに友愛・情熱・起動力・実行力をもって充実した高校生活を送っています。

以上、概略を申し上げますが、この高校再編の波は、工業科のみならず普通科にとっても大きな転機となるものであります。岩高の益々の発展の途を諸先輩方のお知恵をお借りしながら模索し実践してまいり存でありますので、今後ともより一層のお力添えをお願い致します。

最後に申し上げますが、会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

素直で誠実で真面目な岩高生がここにいます。その一人一人に意識改革などの発憤が加味されれば、まさに文武(部)両道を開花させる諸君であると思えます。

平成23年度の定期総会を下記のとおり開催します。同窓生多数、特に若い皆さんのご参加をお待ちします。

新3年生・2年生として転校し、北校舎に移動して新校の卒業生となる。③平成27年度の転校を前提に、関係3校とも平成24年度末までは新校の学びを前提とする学科を改編する。④新校の校名については、校名選考委員会を設置して、その選定方法及び手順等を検討する。

以上、概略を申し上げますが、この高校再編の波は、工業科のみならず普通科にとっても大きな転機となるものであります。岩高の益々の発展の途を諸先輩方のお知恵をお借りしながら模索し実践してまいり存でありますので、今後ともより一層のお力添えをお願い致します。

最後に申し上げますが、会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

平成23年度の定期総会を下記のとおり開催します。同窓生多数、特に若い皆さんのご参加をお待ちします。

最後に申し上げますが、会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

最後に申し上げますが、会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

最後に申し上げますが、会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

最後に申し上げますが、会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

卒業生シリーズ⑨

かけがえのない級友
岩中雄飛時代に挑戦

中 島 長市郎 (旧中15回)

大正末期生れの我ががもの心ついた昭和初期はアメリカで端を発した世界恐慌で生糸価格は暴落、養蚕に依存していた農家がうけた打撃は極めて深刻で、わが家も零細農、家計のやりくり心に砕く親の姿を見乍ら小学校卒で働きに出る一人になるかの考えと、何とか勉強を続けたい思いとが葛藤する日々の中で迎えた小六の三学期。村からの岩中(現岩高)進学者は毎年一名あるなしたったのに六名もの友達が既に岩中受験を決めたことを知りました。親に懇願「四円五十銭の授業料やりくりつくんじゃないか」と母のひと言に欣喜

り夫々の活動は活発であって近隣中学校からライバル視された部門も少なくなかったことを覚えております。学業においては国漢英数をはじめ各教科にわたって個性で薫陶力に優れた名だたる先生ばかりで、本当に幸せであつたと今以て感謝の念禁じ得ません。級友達はまことに多士済々、明るくて愉快な者ばかりでしたが、向学心に燃えたエピソードも二、三記します。下駄ばきでの徒歩通学組は右手に持った英語単語帳とか数学教科書などに目を通し乍ら校門近くまで予習に余念なかつた毎日の姿。教室で授業を終え職員室へ戻る先生を追いかけて質問を続ける級友の姿。みんな貧乏で参考書など買つて貰えないため、放課後数名で書店に入り、店主がほほえみ乍ら眺める中で棚から参考書を取り出して

開く者、それを書き写す者、丁寧に書棚へ戻す者と分業で学習する級友の姿。懐しかった思い出が甦ります。今風に言えばハングリー精神旺盛といったところで大正末期生れで五年間机を並べた、かけがえのない級友。残念乍ら鬼籍に入つた者も少なくなく、心から鎮魂の思いを含めながら五十名そこそこの級友の上級校進学の概要を敢えて記すことといたします。水戸高(旧制)、松高、陸軍士官学校から東京帝国大学へ三名、東京商大、東京工大へ各一

名。米沢、新潟、名古屋高等工業四名。陸軍士官学校四名。海軍兵学校二名、ほかに青山など師範学校、中大、日大大学予科等が主なるもので、雄飛時代の一翼を担えたかどうか。終りに年々感覚新鮮な会員を擁して、多彩な活動に励む岩高同窓会のご隆昌を祈るや切であります。

このところ若者達の心情は社会に対しては最小限度の関わりで居たいという個人優先の風潮が流布しているようです。顕著な現象の一つとしてよく見かけるのは、同年輩の仲間などが屯しているのに話声が聴こえない、不思議に思っている、彼等は携帯でテレビを見たり、メールを送り合っていて殆どその場に会話は無いという妙な光景です。あまり他人に関わりたくないという当世若者気質が同窓会にも影響しているのではないかと思います。

新卒業生の皆さん、故郷を離れて聴く「信濃の国」は他県の出身者にはない心の安らぎを感じるひとときだと聞きます。同じ校舎、同じ窓から眺めた校庭の桜そしてあの山、小川、時代は移ろうとも当に同じ窓から観た者同士、母校はあなた達のルーツです、胸襟を開いて語り合ひましょう。親元を離れてホームシックに罹る頃、岩高出身者が集う同窓会に足を運んで見て下さい。会場も東京・銀座の真ん中、ライオン銀座七丁目店6F「クラシックホール」と決めて毎年あなた達をお待ちしています。

このところ若者達の心情は社会に対しては最小限度の関わりで居たいという個人優先の風潮が流布しているようです。顕著な現象の一つとしてよく見かけるのは、同年輩の仲間などが屯しているのに話声が聴こえない、不思議に思っている、彼等は携帯でテレビを見たり、メールを送り合っていて殆どその場に会話は無いという妙な光景です。あまり他人に関わりたくないという当世若者気質が同窓会にも影響しているのではないかと思います。

- 東都岩高会会長 生駒 友臣 (高7回)
- 東都支部として東都に同窓会が創立されたのは昭和十一年三月十日と聞いております。既に七十五年の長い歴史に培われて来たことになりす。
- その伝統ある東都岩高会を昨年の総会でお預かりすることにになりました。もとより浅学非才の私が務まると思いませんが、ご推薦頂いた先輩、後輩の皆さまのご期待に背かない為にも与えられた期間一生懸命に受け継いだ事を次期会長に渡すまで努めてまいり所存でございます。同窓の皆さま何卒宜しくお願い申し上げます。
- 現在東都在住の県高校OB・OGで組織している同窓連合会があり東都岩高会も所属しその活動の一端を担っております。更にその下部組織として東信同窓連合会があり、それぞれ総会、旅行会などを開催して学校間の交流に役立てております。これらの会で皆一応に口を揃えるのは、若い会員の入会率の低さです。
- 悠々自適の余生。桐澤、毛利、藤本の諸兄は今なお母校同窓会の中核として活躍。それぞれ、生きる分野を異にしたが、かつて母校で「信頼されるに足る人物たれ」を叩きこまれ、苦業を共にした同期の桜だ。
- 昭和59年の母校創立60周年の前年、相生会35周年記念大会を佐久の平安閣で盛大に開催。旧校舎との決別もあり、恩師19名を招待、57名の学友が参会した。これを皮切りに、還暦・古希・喜寿記念や母校創立の記念大会など、節目節目に佐久を中心とした総会を開催、遠方からも多くの学友が駆けつけた。卒業時百二十名程いた学友のうち四十名程が鬼

同窓会ニュース

岩高同窓生「慶事・表彰」一覧

ご慶事誠にめでたうございます。心よりお祝い申し上げます。(事務局にお知らせのあった方)

地域文化功労章(22年11月)

鈴木 公 人氏 (旧中18回)

(財)長野県長寿社会開発センター表彰(22年6月)

榎澤 仁氏 (高1回)

佐久市公民館表彰 詩吟講師15年(22年11月)

大塚 弘氏 (高1回)

第25回佐久平の美術展奨励賞(23年2月)

星野 節 子氏 (女37回)

第56回二科展写真部展奨励賞

伊藤 宏氏 (高4回)

佐久市公民館表彰 華道講師11年(22年11月)

渡辺 かず子氏 (高4回)

旭日双光章(22年4月)

横田(旧和田)今朝雄氏 (高8回)

瑞宝単光章(22年11月)

松川 義 信氏 (高9回)

小諸市議会議員当選(23年1月)

林 稔氏 (高14回)

小諸市議会議員当選(23年1月)

相原 久 男氏 (高21回)

長野県議会議員当選(23年4月)

寺島 義 幸氏 (高24回)

第64回佐久美術会主催による

小平 裕 一氏 (高26回)

北佐久郡御代田町長当選(23年2月)

茂木 祐 司氏 (高27回)

小諸市議会議員当選(23年1月)

竹内 健 一氏 (高33回)

相生会終焉

高橋 和久(旧中21回)

光陰矢の如し、時は止まるところを知らず。飛ぶように過ぎた。戦後間もない昭和23年、学窓を後にしてはや62年。人の運命は時を選ばない。クラス会(相生会)も寄る年波に勝てず櫛の歯が欠けるように、慌ただしく旅立つ学友や、また体調が悪く、動きのままならぬ学友も少なくない。ここへきて、傘寿の節目が解散の潮時との声が高まり、地元の土屋(美)、上原、角田、塩川、山崎の幹事団が旗を振り昨年10月7日ホテル一萬里で総会を開催、傘寿を祝うとともに相生会55年の

玄関前で、相生会終焉の記念撮影。次いで会議室で総会、自己紹介と近況報告。ホテル一萬里に移動した。首都圏を始め、遠くは中京地区からも駆けつけ、32名の学友が、長寿の喜びを共にし、昔話と友情のぬくもりに浸り、名残を惜しんだ。最初に最後の参加者は、名古屋からの佐藤文臣君、また最後のクラス会として、久しぶりに顔を見せた学友も多く、懐かしさひとしお、心行くまで旧交を温め相生会に別れを告げた。

生を受け、翌年の満州事変から20年の終戦まで、15年にわたり過酷な戦時体制に明け暮れた。国の滅私奉公印のもと、いっばしの軍国少年として、たくましく育った。戦争末期には、学徒動員でペンを棄て、工場や勤労作業に駆り出され、戦争遂行の一翼を担った。中には、少年兵に率先し志願した学友もいた。終戦を機に軍国主義から民主主義へと百八十度転換。

その変わり身の速さにとまどいながら、混沌と虚脱のなか、戦後復興の時代を駆け抜けた。かつて戦中に、欲しがりませぬ勝までは」と子供心を叱咤され、肌にしみ込んだ忍耐・我慢・辛抱の特技は筋金入り、苦難な道にも、ひるまず走りつづけ、傘寿の祝宴を迎えた。学友は多士済々。功なり名を遂げた逸材もあり、戦後の信州教育会に新風を吹き込んだ俊英も数あまた。その多くは第一線を退き、

このところ若者達の心情は社会に対しては最小限度の関わりで居たいという個人優先の風潮が流布しているようです。顕著な現象の一つとしてよく見かけるのは、同年輩の仲間などが屯しているのに話声が聴こえない、不思議に思っている、彼等は携帯でテレビを見たり、メールを送り合っていて殆どその場に会話は無いという妙な光景です。あまり他人に関わりたくないという当世若者気質が同窓会にも影響しているのではないかと思います。

事務局と同窓職員()内は教科

事務局局長 柳澤 眞平 (英語) 高25回

事務局局長代理 北原 孝育 (理科) 高26回

事務局(会計) 村松 史子 (理科)

(庶務) 小松 緑之 (機械) 高40回

同窓職員 櫻井昇一郎 (行政嘱託) 高23回

柳澤 眞平 (英語) 高25回

日向 勉 (美術) 高25回

北原 孝育 (理科) 高26回

岩崎 隆芳 (保健) 高28回

高橋 善博 (保健) 高33回

小林 敏明 (国語) 高34回

井出真雄 (機械) 高37回

岩田今朝宣 (機械) 高38回

小松 緑之 (機械) 高40回

佐藤 正昭 (機械) 高40回

中澤 純三 (電気) 高48回

井出 史憲 (機械) 高49回

藤城 巨陽 (電気) 高57回

知られざる偉大な画家

「比田井希仁先生」の紹介

美齊津 経 夫 (高6回)

中央画壇では偉大な足跡を刻まれておられるのに、地元ではその活躍が知られておりません。生き方が純粋であり、売名行為など、もつとも忌み嫌って知られる性格でした。

大正10年、浅草で生まれましたが、関東大震災後、父の出身地塩田名田へ避難、その後家族は上京するもこの地に残り、岩村田中学校第10回卒業、後に上京、帝国美術学校(現武蔵野美術大学)に入学、第2次世界大戦では21歳で、ビルマ戦

全国高校将棋選手権女子の部優勝

クラブ指導にひとひら

前囲碁将棋班顧問 土屋 稔

多くの皆さんのおかげで、このたび高校将棋戦選手権大会で全国優勝を勝ち取ることができました。ありがとうございます。

夢の実現には8年かかりました。今大会をふり振り返りながら岩村田高校でのクラブ指導を通じて感じたことを書かせていただきます。

私が、これまでの将棋の指導を通じて最も苦労したことは、技術や戦術の指導ではなく、生徒の意識改革でした。大切なことは「自分を信じる」と指導者との信頼関係「だ」と思います。極論を言えば戦法やテクニックは、後から何とでもなることだと思っております。

この8年間、私がおもっても大切に考えてきたことは生徒とともに過ごす時間です。毎日の練習には休まず顔を出すようにしました。

線へ出兵。復員後母校の助手として勤務。その中にあって教授陣である高島達四郎、清水多嘉示、三雲祥之助、森芳雄、麻生三郎、山口薫、山口長男など一流の画家と常にふれあう機会があり、啓発されるものがあった訳です。氏の画家としての制作の原動力となつたのであろうと思われま

す。しかしながら驚かされるのは、こうした中にいなながらも、「どの教授の影響も画面に受けていなかった」ということと、「ひたすら



将棋以外のことも時間を共有することは信頼関係を築くには必要不可欠だと思ひます。

そういつた信頼関係の元で、その生徒の性格に適した戦法を選択し、技術指導を行えば吸収率も良く効果が現れやすくなると思ひます。

また大会等で勝ち負けが決まったときの指導が最も重要です。運良く勝利して調子に乗っている子には謙虚な姿勢で冷静に勝因を分析することの大切さを教え、負けて落ち込んでいる子には慰めの言葉をかけな

自己に厳しく妥協を許さない純粋な生き方を貫いた」と美術評論家に言われたい

自由美術協会展に生涯出品を続けていたが、その中にあつても似たものがあつたくない、独自の世界で輝きをはなつておりました。その特異な才能は多くの絵を学ぶ人々に鮮な刺激を与えてくれました。その信念を貫き全うした姿勢には頭が下がる思いです。



比田井希仁「鳥」85作

群の中から30数点を選んで展示しました。私の大学生時代に助手として在職されており、大先輩となる訳ですが、その大先輩とともに絵を展示させていたときましたことは光栄なことでした。

このたび岩高にも先生の

同窓会活動協力金のお礼と今後への協力をお願い

同窓生の皆様には、同窓会活動のために、格別なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度は、この三月三十一日現在で、六二九名の同窓生より、一、九三六、七二〇円の協力金が集り、活

一二美会便り

佐藤 いく (岩女34回)

全国大会では予選から次々と強敵に当たり実に苦しい試合が続きました。けれど3人は、決してあきらめませんでした。最後まで仲間を信じ、自分を信じ、盤面に集中し続けたのです。

決勝戦の彼女たちの顔は自信に満ち溢れていました。そこには本当に頼もしく、強くなった3人がいました。彼女たちが将棋を始めてわずか1年と誰が信じてあげようか。

みずぶ文芸

俳壇

- 神津 武士 (旧中16回)
- 今生きて屋内プール歩きたり
- 大きくさめさへぎるものなかりけり
- からっぽのふとこころいつもあたたかし
- 時の日やしずかに老のすすみゆく
- 柳澤 一郎 (高3回)
- 雪襖崩れて裾の涸沢へ
- 黒部より力まかせの雪解水
- 山笑ふ八十路農夫の力瘤
- 花むしろ介護疲れの話聴く
- 清水 光明 (高4回)
- 露天湯に沈めば近き河鹿笛
- 路の蔓摘みきて地酒あたむる
- まなかひに火の噴く山や花林檎
- さざ波はみな光なり夏の湖

歌壇

- 市村 雅 (高5回)
- 辛夷咲く小高き山に登り来て古里の春妻と称へり
- 花活けて明るくなりし春座敷遺影の母のやさしき笑顔
- 祖より継ぐ農地守りて半世紀芽出しを終へし初種を蒔く
- 古里の朝な夕なに見し浅間山今日も仰ぎて心安らぐ
- 高地 隆 (高24回)
- しんしんと雪の如くに思ひ出は降りては止みてまた降り積もる
- 妻の声優しき響きわが胸に昔むかしの雪の降る夜
- 一日を空白にしてほんやりと何も思はず過ごして見たし
- 目前の景色のなかに遠景が裏のはたけを母と耕す

柳壇

- 山崎 英夫 (旧中21回)
- 八百長は委員会でもやつてます
- 文明も放射能には立往生
- 賛成をしたのに今は知らぬ顔
- 「おひさま」の佐久の詠りがほのぼのと
- 柳澤 秀一 (高9回)
- 遣り遂げて背負つた荷物軽くなる
- ふんわりと広げた心聞き上手
- プライドを捨てた分だけ楽になる
- 一言がとげを刺したり抜いたりし



12美会メンバーの集合写真

第41回 岩高同窓生作品展 作品募集 (絵画・彫刻)

日時 7月16日(土) 午前9時〜午後9時

7月17日(日) 午前9時〜午後4時

会場 佐久市岩村田 浅間会館全館

搬入 7月15日(金) 午後1時より 浅間会館へご持参下さい。

出品の有無を7月7日(木)までに事務局 TEL026716712439にご連絡下さい。

生徒会活動について

生徒会長 土屋 友由



今年度、私達の代の生徒会では「挨拶・ボランティア」の3つを生徒会活動の軸として行っています。

「挨拶」・「ボランティア」では3月11日に起きた東日本大震災で被災された方々に生徒会を通じて岩村田高校全体で何か出来ないかと生徒会役員で考え、校内での募金活動や周辺企業の被災地支援プロジェクトに生

徒会役員をはじめ、校内の有志を集め積極的に参加しています。「情宣推進」の方では一刻と変わる被災地の状況等を放送や掲示し、一人でも多くの生徒が自分の意志で被災地支援の活動に参加してもらえたらと思いい活動を始めています。

この他にも沢山の生徒会行事を、担当の先生のアドバイスをもとに生徒が中心となって企画、運営、実現をしています。このスタイルを崩すことなく役員一同、日々努力していきます。

岩高祭に向けて

岩高祭実行委員長 土井 知香



7月2日(土) 3日(日)



今年の岩高祭のテーマは「煌々一人一人の輝きに想いを込めて」となりました。このテーマの中には全校生徒一人一人がそれぞれに個性を輝かせ、そして互いにその部分を認め合えるような関係性の中で、充実感溢れた文化祭にしたいという思いが込められています。また、3月に起きた未曾有の大

震災にあわれた方々は、今も必死になって生きています。その事を忘れず私たち岩高生も必死になって岩高祭に取り組んで行きたいと思えます。前夜祭・後夜祭を含めた3日間はもちろん学園祭に向けて積み重ねてゆけ日々も、貴重なものとして捉え、大切に過ごしていきたいです。

年間行事の中で最大といっても過言ではない岩高祭を、全校生徒が、多学年やクラスの交流を深められる場として認識し、また一人一人が成長できるこの機会を最大限に生かしながら、

平成22年度 佐藤寅太郎賞

金 密 君

中国出身の金君。来日1年にも満たない内に本校に入学し、当初より全ての授業を彼にとつては外国語である日本語で受講し、テストも受けた。水泳班と英語班に所属し1年時には佐久地区英語レシテーションコンテストで優勝。中国の中学にはプールが無かったため、岩高で初めて泳ぎを覚え大会に出場するまでに精進した。数学、英語に優れ、賞を授与された。

英語の全国模試では全国偏差値で近隣進学校の一番の生徒を上回る成績を残した。誠実な人柄で清掃活動や行事なども皆と協力して一生懸命に取り組んでいた。彼の学校生活に対する姿勢は他生徒にも大きな影響を与えたと見える。以上の点から本校の目指す教育目標「文武両道」を実践した生徒として同窓会から栄誉ある賞を授与された。



事務局からの風景

「先輩の皆様方、同窓会活動協力金ありがとうございます!!」

昨年度からお預りし、導入した「同窓会協力金」は幅広い年齢層、大学一年生から92才までのOBからご入金いただきました。岩高生皆で一丸となり岩高祭を創り上げたいと思えます。

今、この場に集まった仲間と共に思いっきり盛り上げ、一生心に刻まれるような、煌を放つ岩高祭にします!!

浅岳会十五周年記念作品展を終えて

浅岳会 大井 豊(高9回)

昨年十月、佐久創造館にて浅岳会設立十五周年を記念して作品展を開催いたしました。この開催に当たりましては、岩高同窓会様、東都岩高同窓会様より夫々大変素晴らしい「祝花」をお贈り頂き厚く御礼申し上げます。二十一名の会員の力作と更に岩高OB六名の方々(秋山洋次郎氏(37年卒)/写真、重野啓子氏(37年卒)/水彩、藤本金子氏(32年卒)/水彩、柳沢治子氏(32年卒)/水彩、島崎智恵氏(32年卒)/水彩、故柳沢融氏(31年卒)/水彩)のご協力をいただき全部で七十点程の作品展となりました。

一週間という短い会期ではありましたが、岩高同窓会 榎澤仁会長、鈴木公人前会長、毛利定夫副会長、東都中村浩子前会長を始め、佐久地域及び東都から約六百名の方々のご来賓を頂き、ご鑑賞いただきお蔭様で大変な盛況で、会場は参加者の懐旧の思いが熱気となり溢れかえるようでした。展覧会開催に当り作品の飾りつけ、作品降ろし、梱包等にご尽力頂いたOBの方々には、大変なご苦勞をお掛けし、心より感謝申し上げます。今後とも会員一同一層の精進を重ねていく所存ですので、何卒ご指導、ご鞭撻の程宜しく御願ひ申し上げます。

第16回 浅岳会作品展のご案内

日時 6月26日(日)〜7月2日(土) 10時30分〜18時 (但し、初日は14時より、最終日は15時まで) ●会場 東京交通会館(B1) キャラリーエムラドールム JR有楽町駅前(千代田区有楽町2-10-1) TEL03-3214-4288

か?気持ちがあるのに締め切り後に用紙を送られても困ります!もっと早く送ってください。というお叱りのOG。...:とはいうものの説明をご理解いただいた後のお言葉。心を打たれ、また心強さを感じました。「はい。わかりましたので早速振り込ませていただきませよ!」。「岩女」の気概。亡き祖母(富士江・女10)の面影を感じた。▼「同窓会:世代を超えた応援団」私達は先達の姿を見て、覚悟を決め、そして明日への希望を繋げる。同時に後に続く人達の姿に過ぎ去った青春のひとコマを思い返し、あんなにも純粋に返すことが出来た自分を感じたり、多くの場合は赤面したりする。そして何よりも日々瞬間を直向きに生き生を満喫している若者達の姿に元氣付けられ、元氣をもらって進んでゆくのである。(柳澤真)



Table with financial data for 平成22年度 and 平成23年度, including income, expenses, and balance.

Financial statement table for 平成22年度 (2020-2021) with columns for item, budget, actual, and description.

Financial statement table for 平成23年度 (2021-2022) with columns for item, budget, previous year, and description.

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長協議の上、一任させていただきます。

運動班の成績

(高等学校体育連盟・高等学校野球連盟主催大会)
本校の掲げる「文武両道」のもと各運動班が、朝・夕・休日と日々努力した練習の成果をご覧ください。
今後とも応援宜しくお願い申し上げます。

運動部長 高橋 善博

Table with columns for sports (e.g., サッカー, バスケット, バレー, 柔道, 剣道, 空手道, 弓道, ソフトテニス, テニス, バドミントン, 卓球, 陸上, 水泳, スケート, 山岳, 野球) and rows for categories like 大会, 種目, 結果, 備考. Includes photos of Karate and Table Tennis classes.

文化班 活動状況

将棋部の第四十六回全国高等学校将棋選手権大会女子団体優勝は他班・同好会の活動に甚大な影響を与え、例年にも増して

活動が活発化した一年でした。その一つに、英語同好会が英語班に昇格したことがあげられます。長年地道に活動していましたが、今年度は長野県高校生レシテーションコンテストにおいて入賞も果たしました。

同窓会の皆さまには、日頃から様々な形で力強く支えていただいておりますが、引き続き温かいご支援を宜しくお願い申し上げます。
前文化部長 中澤ちか子



演劇班



茶道班



男子将棋班



美術班

Table listing cultural activities (e.g., 英語, ボランティア, 書道, 邦楽, 総合工学, 吹奏楽, 演劇, 美術, 囲碁・将棋) with columns for 大会名 (Event Name), 実施など (Implementation), and 結果 (Result).

平成22年度進学状況

進路指導主事 柳澤 博文

同窓生の皆様には、日頃物心両面でご支援いただき誠に有り難うございます。昨年とは異様に空調機を入れて頂きました。お陰様で

公立大は信州大他ほぼ昨年並み、新潟大には奨学生で合格を果たしました。既卒者では千葉大・東京農工大が出ています。私立大では日東駒専獨神(日大・東洋・駒澤・専修・獨協・神奈川)：私立大の中堅校)レ

ヴェルの合格者が多くなり、力がついてきた様子がかがえます。青山2・中央1・法政2・成蹊・文教など、私大合格者は過去最高となりました。3年生の土曜補習・校外模試回数増・特別編成授

業など、ここ数年の取り組みが功を奏した結果と思われまます。入試状況の変化は毎年目まぐるしく、係も来校者からの情報・他県の先進校視察・予備校研修等さまざまなアンテナを高くして取り組

んでおります。同窓生の皆様の一層のご支援をお願いし、ご報告と致します。



平成22年度就職状況

就職係 岡田 悟

不況が長引く中、本校への直接求人はい平成二十一年度の約一割減となりました。(一三三社)

その厳しい環境の中で、生徒諸君のがんばりと採用企業様のご協力があり、民間企業就職希望者は、全員内定をいただくことができました。(二六八名)

ノ工場(三名)、ツガミ信州工場、浅南工業、浅科二丁、三映電機製作所、中部電力長野支店(三名)、ミネベア、シチズン時計ミヨタ(二名)、コトヒラ工業、トーエネットワーク、三映電子工業、東京マイクロ(二名)、浅間アサマダンボール

平成23年4月8日現在

Table showing university admission statistics for 2023, 2022, and 2021, categorized by university type (National, Private, etc.) and department (General, Engineering, etc.).

年度別合格状況

Table showing university admission statistics for 2023, 2022, and 2021, categorized by university type (National, Private, etc.) and department (General, Engineering, etc.).

Table showing university admission statistics for 2023, 2022, and 2021, categorized by university type (National, Private, etc.) and department (General, Engineering, etc.).

Table showing university admission statistics for 2023, 2022, and 2021, categorized by university type (National, Private, etc.) and department (General, Engineering, etc.).

Table showing university admission statistics for 2023, 2022, and 2021, categorized by university type (National, Private, etc.) and department (General, Engineering, etc.).

今年着任された先生方

ご退職・ご転出の先生方

- List of teachers who joined or left the school, including names and their respective departments (e.g., English, Music, Physical Education).

編集余滴

3月11日の東日本大震災、亡くなった方々に哀悼の意を表し、被災者の皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。県教委は、県立高校再編計画で、佐久地区に総合技術高校を開設することになり、2015年開校をめざしています。岩高工業科も統合の中に位置づけ、以後は岩高は以前同様普通科のみ的高校になる予定です。